

会長さんを訪ねて



「会員ニーズに応えられる組織づくりへの挑戦」

登米中央商工会

会長 高橋 勝利氏

登米中央商工会は、本年四月一日に登米郡八町と津山町が合併して発足した登米市の中央部に位置し、旧佐沼商工会と旧石越町商工会が合併してできた新しい商工会です。初物づくしで何かとお忙しい日々を過ごされている高橋新会長さんに貴重なお時間をいただきました。

「最近の経営環境はいかがですか。公共事業が、又、バブル崩壊後の長引く景気の後退、特に農家の収入減少は大きな打撃となっております。そうした状況下、最近の重点を水廻りリフォーム・メンテナンスを主とした一般ユーザー向け販売にシフトしておりまして、一般ユーザー受注七割、建材販売二割、公共事業一割となっております。」

「登米市発足に伴う新たな公共事業の増加は、組織や施設等の統合が始まったばかりなので、期待できないと思っています。」

「また、大型店の出展ラッシュが続きます。ロッカウハウスの出店問題が生じていますので、地域商業を考えた時に難しい局面と言わざるを得ない状況にあると思っています。」

「では、その対応策としての考え方、や商工会として目指される方向性等について会長さんの抱負等含めてお聞かせいただけますか。」

元気な経営



がんばる女将さん

「信頼を大切に、口コミにより顧客を広げました」

有限会社アットシステム

代表取締役 佐宗 美智代

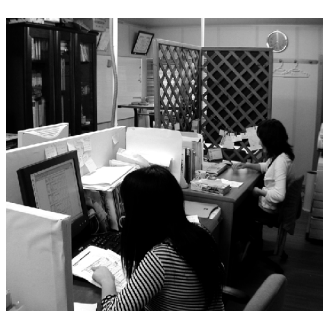
住所：名取市高柳字下西五十一の二
電話：〇二二—三八五—一五九三

「（笑）あまり人にはお話ししないのですが、実は大学時代に柔道をやっており、相撲部屋からスカウトされまして、四年間程、両国の相撲部屋にいました。しかしながら、体調を崩したこともあって功半ばに地元に戻ることとなったので、創業にあたっては「地元で生活すること（戻るなら）地域に貢献できること（自分の業にしたい）」との思いも、とりわけ強かったように思います。（笑）

「（笑）ゴルフを二十五年ほどやっています。今は、なかなか頻繁には行けず、月一回程になっておりまして、もっぱらスポーツ観戦が趣味になってますね。」

「はじめは、ボランティアで文化会館のホームページを手がけたのが始まりです。それも、学生さんが始めたホームページを、メンテナンスできなくなったからと、引き受けたとかい。東北大学にお勤めのご主人の手伝いで国際学会などのホームページを手がけていたからできたそう。これが、八年前のこと。当時はホームページを制作する業者が市内になかったそうです。」

「その後、観光協会などのホームページを個人で請け負うようになり、個人事業として開業。更に社会的信頼の為、法人化したそうです。」



アットシステム事務所風景

「通常の会社では営業により新規顧客を開拓しますが、アットシステムでは営業活動を全くといっていいほどやっていないそうです。ではどうやって広がってきたかか？というところ、口コミだとか。」

「又、地元名取市・岩沼市商工会にも、情報システムを提供し、各会員の事業をITを通じての宣伝に役立っているそうです。今年は、機能アップして、更に気軽に活用できるようにしたいということ。」